

2025年12月19日

保護者の皆様

聖ウルスラ学院英智小・中学校
校長 伊藤 宣子

保護者の皆様の学校評価の集計結果について(報告)

師走の候、保護者の皆様にはご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解を賜り、感謝申し上げます。

先日は、保護者の皆様の学校評価に際しご協力いただきまして、ありがとうございます。集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。前回と同様、集計の内容は多くの項目で、概ね「当てはまる」「少し当てはまる」という、プラスの評価をいただきました。しかし、一部、学校として改善を図ったほうがよいと思われる項目や詳しい分析結果をお伝えしたほうがよいと思われるものもありました。担当部署と連携をとりながら、これから改善に向けて具体的に検討してまいります。項目ごとに記述いたしましたので、ご覧になって、お子さまと学校やご家庭での生活について話題にさせていただけますと幸いです。

1. 学校評価 分析

回答数 268 件 / 全校児童生徒 428 人

【学校目標について】

設問 1 学校は、教育目的、目標の実現に向けて、日々の教育活動を実践している。

教育目的「キリスト教的人間観に基づく人格の形成」

教育目標（めざす児童・生徒像）

(1st、2nd ステージ)

愛を実行する子ども

力強い子ども

進んで学習する子ども

世界の兄弟と手をつなぐ子ども

(3rd ステージ)

愛 自由 挑戦 志 "

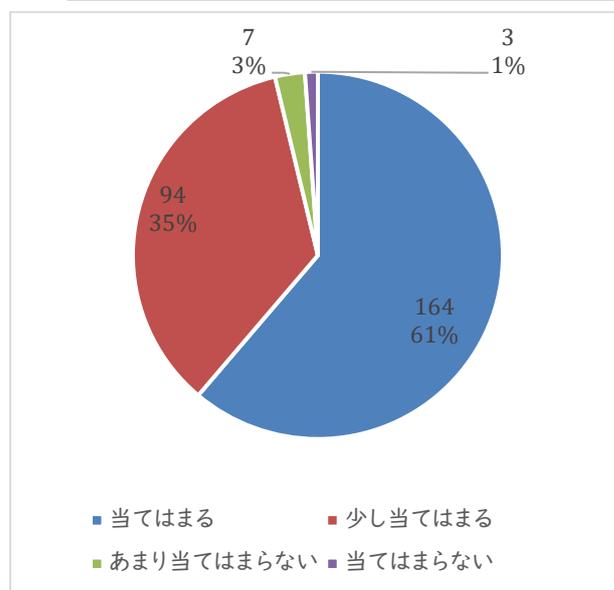
○学校目標について（設問 1）

学校目標に関する質問では、肯定的評価 96.3%と高い評価をいただき、概ねご理解いただいているようです。今後も教育目的、目標の実現に向けて、日々の教育活動を実践してまいります。

【学校の運営について】

設問 2 学校は保護者と連携した教育に努めている。

グラフの数值は、
上段が回答数、下段が割合です。

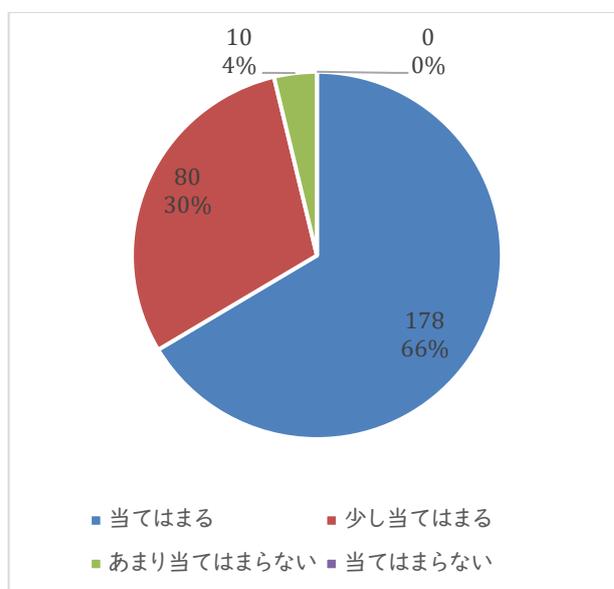


○学校目標について（設問 1）

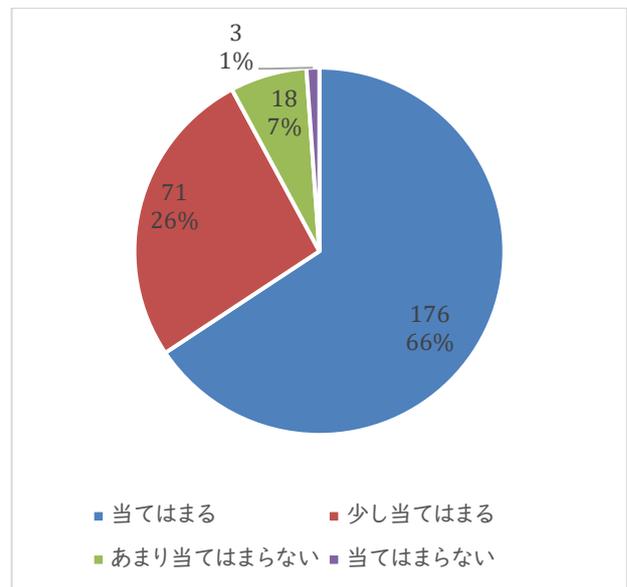
学校目標に関する質問では、肯定的評価 96.3%と高い評価をいただき、概ねご理解いただいているようです。今後も教育目的、目標の実現に向けて、日々の教育活動を実践してまいります。

【学校の運営について】

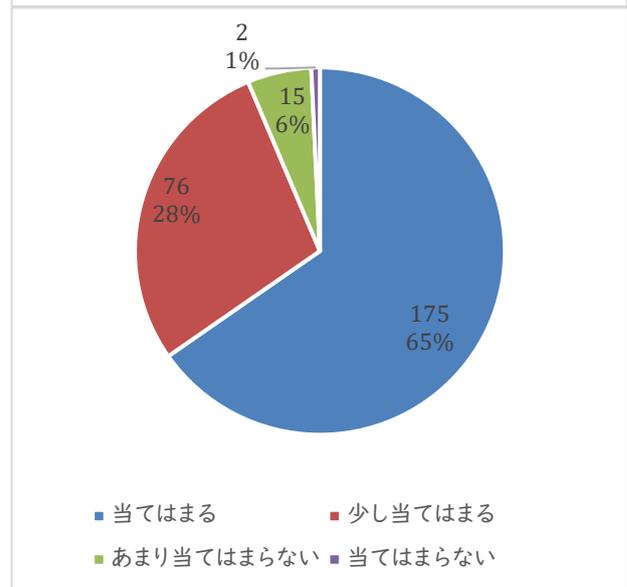
設問 2 学校は保護者と連携した教育に努めている。



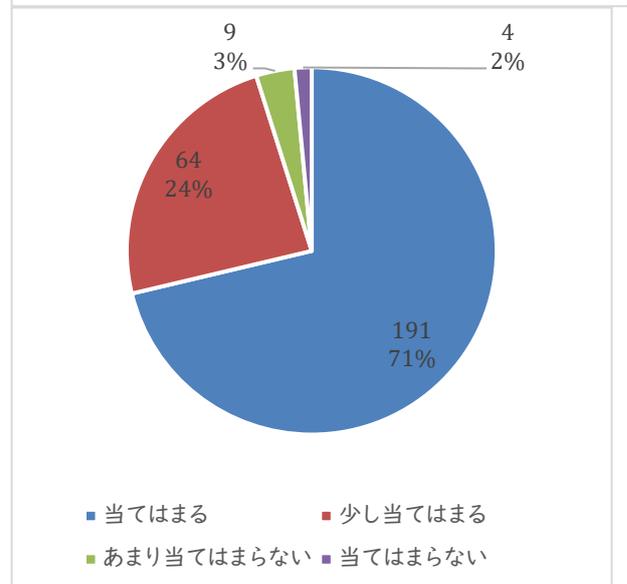
設問 3 学校は子どもの人権を大切にし、一人一人に応じた指導に努めている。



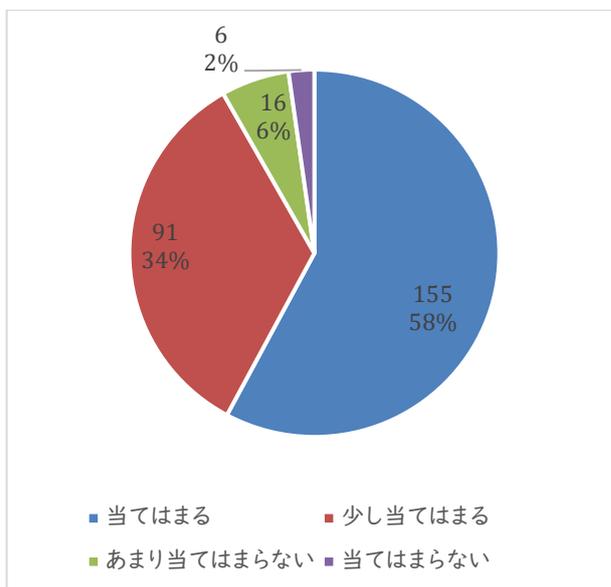
設問 4 学校は子どもの悩みや相談に対応し、解決に努めている。



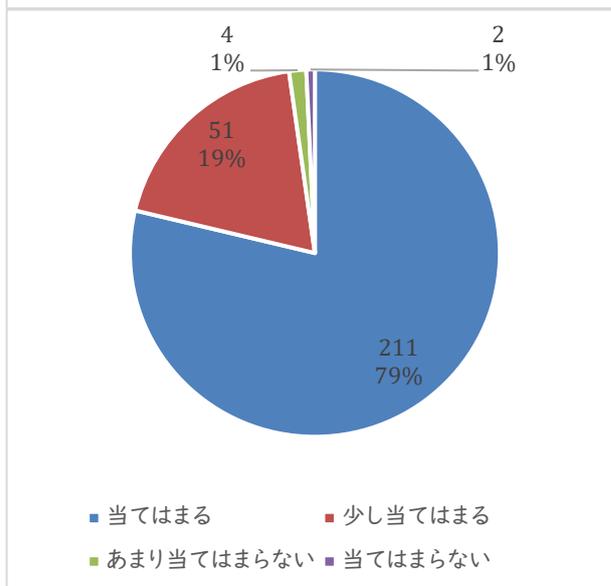
設問 5 学校は安全に配慮し、事故防止に努めている。



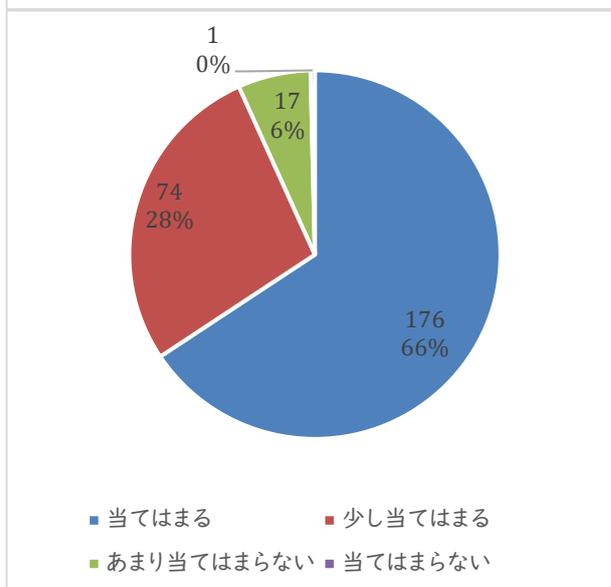
設問 6 学校はいじめや不登校のない学校づくりに
努めている。



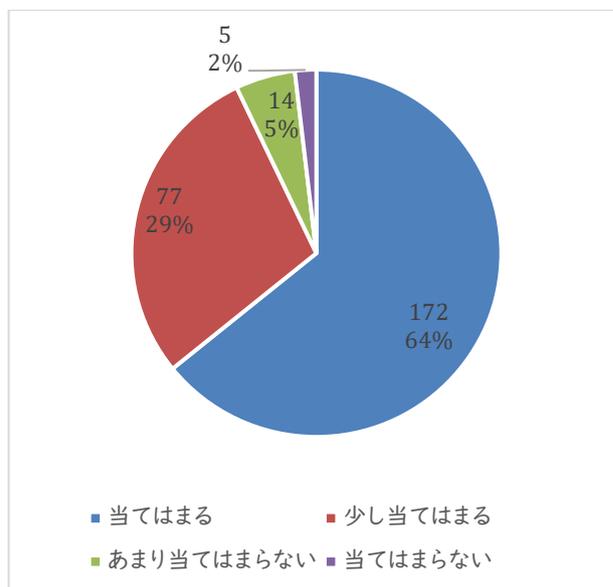
設問 7 学校は保護者からの問い合わせ、相談等の
対応に努めている。



設問 8 学校は、学校だよりや各種のお便り、ホーム
ページ、メールなどで、わかりやすい情報発信に努めている。



設問 9 学校は子どもの学力向上に努めている。



○学校の運営について（設問 2～9）

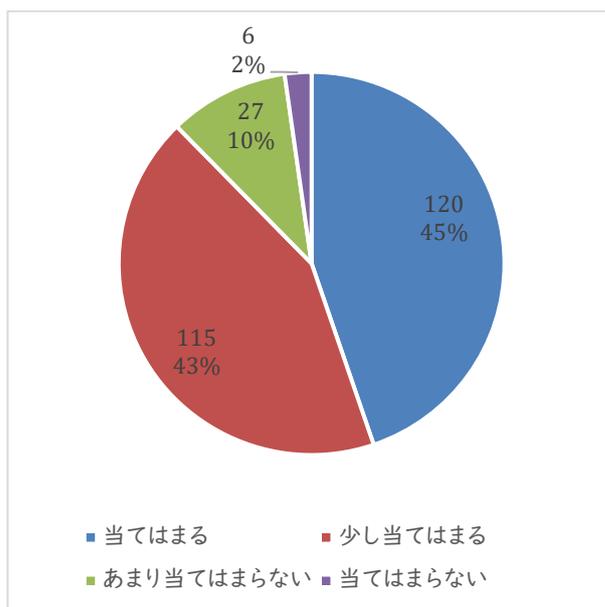
「設問 3 学校は子どもの人権を大切にし、一人一人に応じた指導に努めている。」については、肯定的回答が 92.2%、否定的回答が 7.8%でした。「設問 4 学校は子どもの悩みや相談に対応し、解決に努めている。」については、肯定的回答が 93.7%、否定的回答が 6.3%でした。「設問 6 学校はいじめや不登校のない学校づくりに努めている。」については、肯定的回答が 91.8%、否定的回答が 8.2%でした。

これらの項目について、多くの皆様から、子どもたち一人一人に寄り添った指導が行われていると評価をいただきました。多様な個性や背景をもつ子どもたちに対し、尊重を基盤とした教育を進めてきた成果と受け止めています。しかし、すべての児童・生徒に対し、より丁寧な支援と見取りを行っていくことが今後の課題でもあります。誰もが安心して学べる学校づくりを進めてまいります。

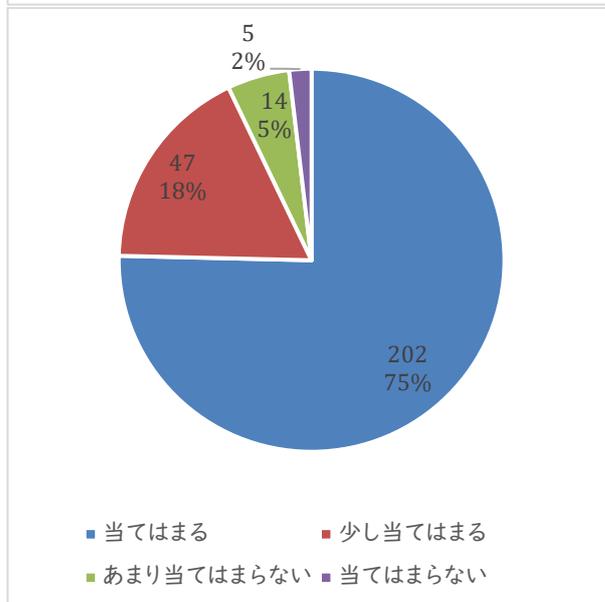
「設問 8 学校は、学校だよりや各種のお便り、ホームページ、メールなどで、わかりやすい情報発信に努めている。」について、93.3%の肯定的回答を頂きました。多くの保護者の皆様に、学校からの情報が受け取りやすい形で届いていると感じていただけたことは、大変嬉しく思います。「BLEND」により、配布物や連絡の電子化が進み、必要な情報をタイムリーに受け取れる仕組みが整いつつあります。よりわかりやすい情報発信に今後も努めてまいります。

【児童・生徒について】

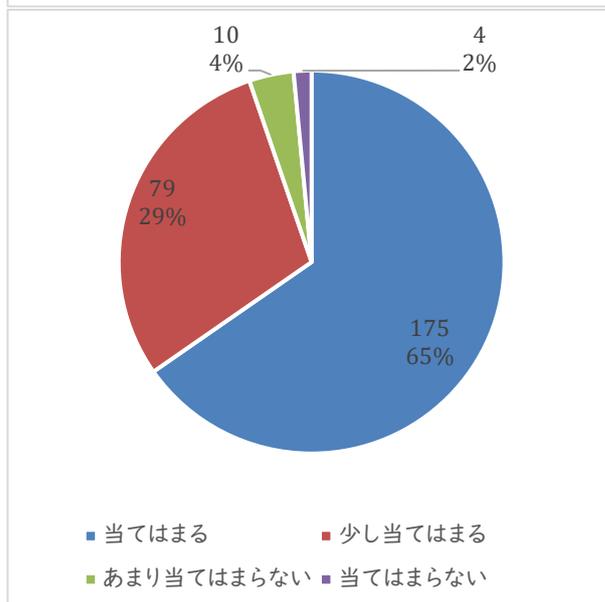
設問 10 子どもに学習内容が概ね定着していると感じる。



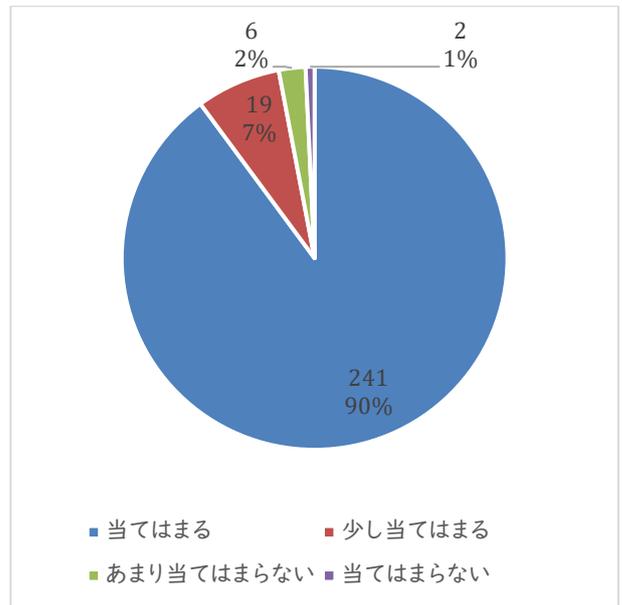
設問 11 子どもは前向きに学校生活を送っている。



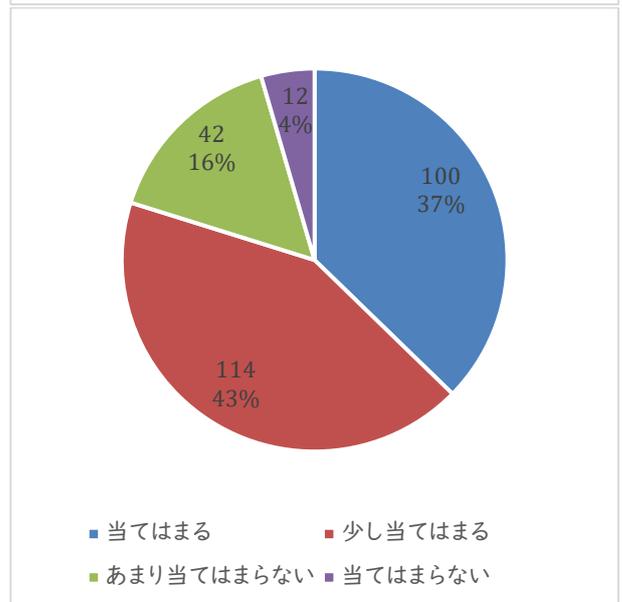
設問 12 子どもの交友関係は良好である。



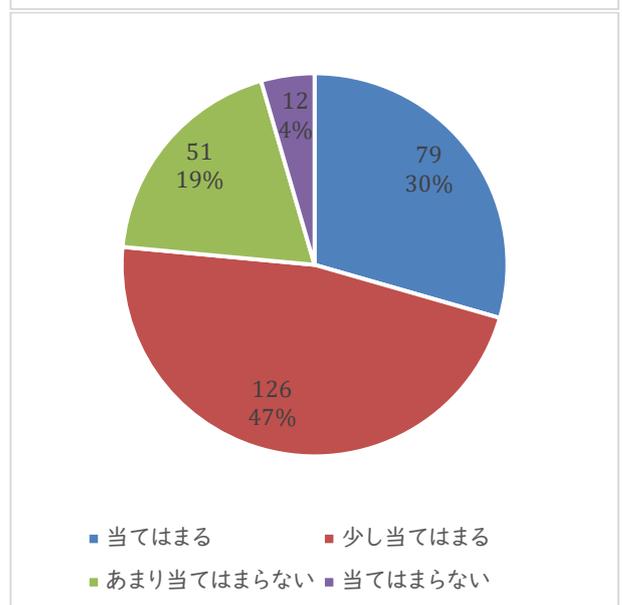
設問 13 子どもは朝ご飯を必ず食べる。



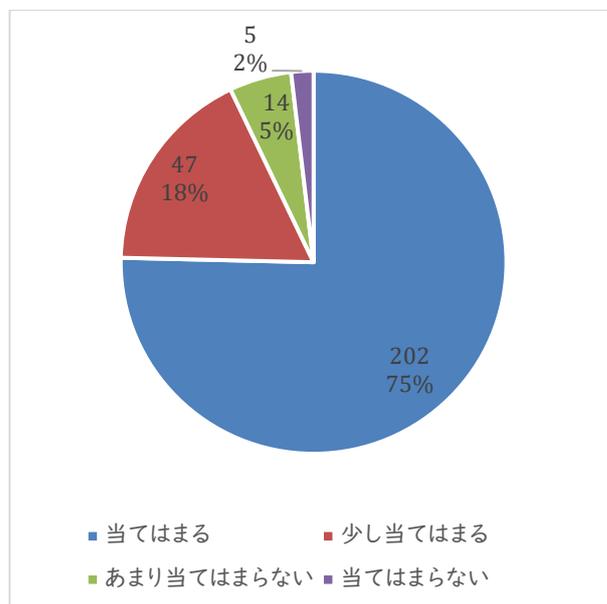
設問 14 子どもは睡眠を十分にとっている。
(目安の就寝時刻 1st ステージ 21 時
2nd ステージ 22 時 3rd ステージ 23 時)



設問 15 子どもは家で手伝いをしている。



設問 16 子どもは家庭で毎日欠かさず集中して勉強している(学年×15分)。



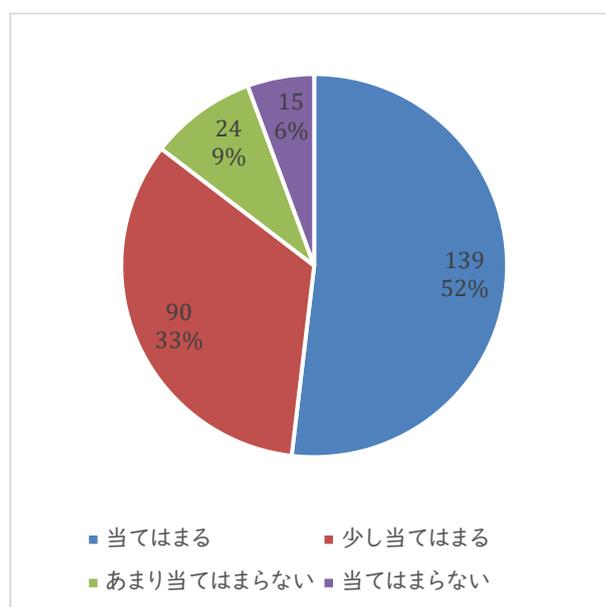
○児童・生徒について（設問 11～17）

「設問 11 子どもは前向きに学校生活を送っている」では 92.9%、「設問 12 子どもの交友関係は良好である」94.8%と、高い割合で肯定的な回答をいただきました。学校生活の満足度や友人関係の安定が一定程度確保できていることがうかがわれ、子どもたちが日々の学校生活を意欲的に過ごしている姿が保護者の皆様にも伝わっている結果であると受け止めています。

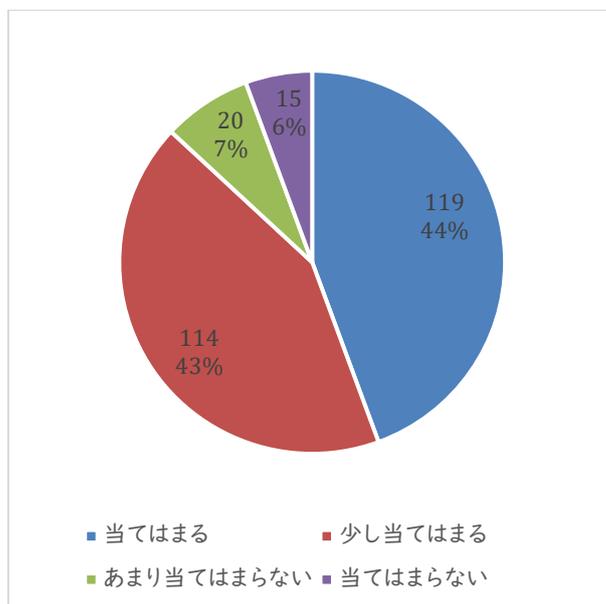
一方で、「設問 10 学習内容が概ね定着していると感じる」については、肯定的回答が 87.7%と、他項目より低い割合となりました。学習内容の理解・定着についてはさらなる工夫が求められていることが明らかとなり、今後は個別フォローや学習支援の充実、家庭で把握しやすい学習情報の提供など、より力を伸ばすための取り組みが必要であると考えています。学校生活・交友関係の良好な環境を維持しながら、学習面での成長が一層実感できるよう、授業改善と支援の強化に努めてまいります。

【ユネスコスクールに関するアンケート】

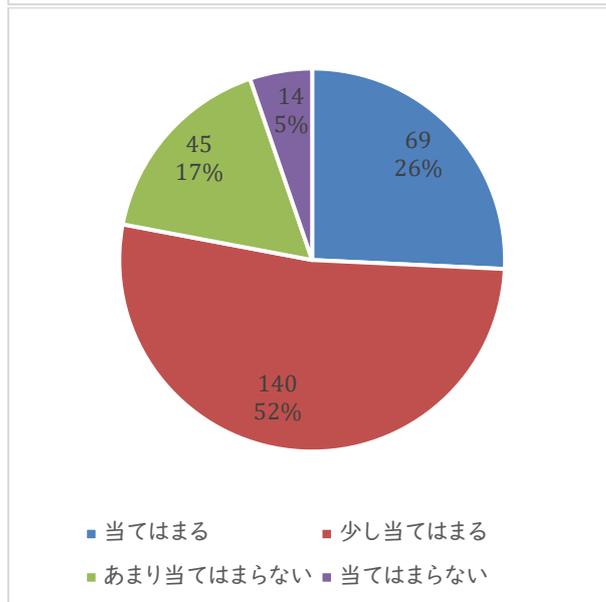
設問 17 本校がユネスコスクールとして ESD（持続可能な開発のための教育）活動を行っていることを知っている。



設問 18 ユネスコスクールの意義・重要性を感じている。



設問 19 ユネスコスクールとしての実践による子どもたちの成長・変容を感じている。



○ユネスコスクールに関するアンケート（設問 17～19）

本校は 2012 年に「ユネスコスクール」に加盟して以来、ESD（持続可能な未来の担い手を育てる教育）に取り組んでいます。この点について、多くの保護者の方にその事実、また意義をご理解いただいている一方、「設問 19 ユネスコスクールとしての実践による子どもたちの成長・変容を感じている。」については、肯定的評価が 79.7%と、依然低い評価です（昨年度 同項目 77%）。

ESD を推進することは、本校の学校目標の実現に向かうものであると捉えており、児童・生徒にもそのことが伝わるよう工夫し、日々実践しております。今後ますます、保護者の方々にもその意義、そしてそれに伴う児童・生徒の変容が見られるよう、授業および活動を展開してまいります。

2. 学校評価 記述欄について（一部抜粋）

設問 20 学校のさらなる発展のために、現在の良さを土台にしてできる取り組みについて、建設的なご提案がありましたらお聞かせください。（400字）

こちらの記述欄にもコメントをご記入いただきありがとうございます。同様の意見はまとめ、個別に対応が必要なご意見や、前述の学校評価内容と重なるものは割愛させていただきましたのでご了承ください。

●駐車で児童が車を探して歩き回る様子や乗降時の接触、サイドミラー未収納車両、中央付近での下車などにより、安全面に課題を感じています。保護者への注意喚起と、教職員の配置強化による安全確保を検討していただきたいです。

→下校時の駐車場における児童の歩行や乗降方法、安全面の課題についてのご意見を真摯に受け止めております。今後は送迎時のルールの周知と安全確保のための見守り体制の強化に努めてまいります。

●校内の汚れが気になっています。児童や教職員への負担を増やすのではなく、プロによる清掃の導入をしてはいかがでしょうか。寄付を「校内美化目的」と明確にすれば協力も得られるのではないかと思います。

→校内美化についてのご提案をありがとうございます。児童・教職員の清掃だけでは行き届かない点があるとのことをご意見を真摯に受け止め、専門業者による清掃や環境整備の方法について今後の検討材料としてまいります。引き続き、より良い学習環境づくりに努めてまいります。

●先生方が専門とする科目（あるいは得意とする科目）の面白さ、その科目と社会との関わり、なぜその科目を専門とするに至ったのか、など先生個人が考える科目の魅力を生徒たちに伝える機会があれば良いと思います。

→専門教科の魅力を教員自身の言葉で伝える機会の創出について、貴重なご意見として受け止めております。授業内での紹介や特別講座など、生徒の興味がさらに高まる場づくりを今後検討してまいります。

●教科学習や授業についての不安の声

→学習や授業に関するご不安の声につきましては、各教科で共有し、指導方法や授業の進め方について検討を進めてまいります。児童生徒のつまずきやすい点の把握に努め、支援や指導の工夫、学習の見通しが持てる説明等、改善に向けた取り組みを進めてまいります。

●小・中・高校生が同じ敷地で過ごす一貫教育の良さを感じていただいているのご意見

→大変嬉しく受け止めております。今後も異年齢の関わりを生かしながら、より良い教育環境づくりについて考えてまいります。

☆他にもご意見・メッセージを頂きました。

○担任の先生の指導に満足し、娘も毎日学校生活と光クラブを楽しんでいるため、今の所は特に意見などはありません。今後ともよろしくお願いします。

○担任の先生がしっかり向き合ってくれるので安心して通えます。娘が楽しく学校に通っていてありがたいと感じます。

○進学率の向上、校外学習の継続、言語学習・読書習慣を伸ばす教育への取り組みが、さらなる発展につながると感じます。

○いつもお世話になっております。万博見学や天文台学習のような、多様な取り組みは大変好ましいと感じており、感謝申し上げます。事前、当日、事後と先生方の負担も大きいかと存じますが、多様かつ持続性ある学習体験の場を、引き続き宜しくお願い申し上げます。

以上